

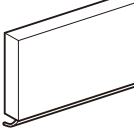


●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

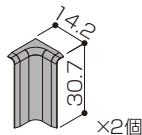
保管・施工前のお願い

- 取付け後の損傷は免責となるため、開梱時に必ず検品をしてください。
製品に不具合があった場合は、取付け前にお買い求め店までご連絡ください。
- 本製品は、ソリ・ねじれ防止のため以下の場所には置かないでください。
(直射日光が当たる・昼夜で温度差が激しい・湿気が多い)
- 立て置き of 長期保管は、ソリ・ねじれが起きるので、寝かせた状態にしてください。
- 酸性・アルカリ性の洗剤やシンナーなどの溶剤でふかないでください。変色・変質の原因となります。
- 製品は、屋内用のため以下の場所には使用しないでください。
(湿気が多い・雨の吹込みを受ける・浴室など水気がある)

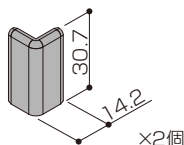
■部品・部材の明細

ライン幅木 (樹脂)			
	断面図	長さ	本数
		2000	10本

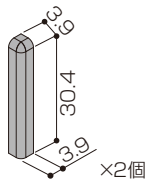
入隅用コーナーキャップ (別売品)



出隅用コーナーキャップ (別売品)



エンドキャップ (別売品)



※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	チェック内容	
1	ライン幅木(樹脂)は、壁紙施工後に張付けしましたか?	☐
2	ライン幅木(樹脂)の張付けには、ソフト幅木用接着剤※を使用しましたか? ※ビニル共重合系溶剤形、アクリル樹脂系エマルジョン形または合成ゴム系溶剤形接着剤 (JIS A 5536 認定品)	☐



このマンガはフィクションです。

実在の人物や団体などとは関係ありません。

ライン幅木 (樹脂)
取付け方法



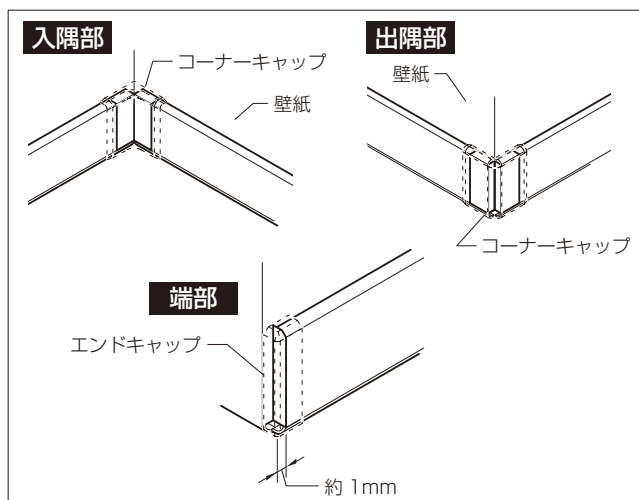
1 幅木の施工

幅木施工上のお願い

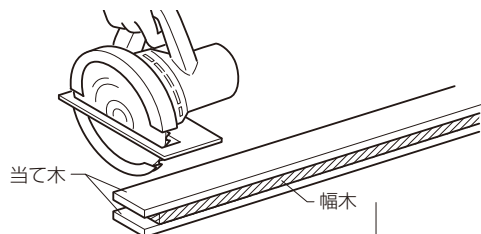
- 幅木のはがれ防止のため、下記事項をお守りください。
 - ・ 壁紙施工後に壁紙の上に張付けてください。
 - ・ 接着剤は必ずソフト幅木用接着剤※を使用してください。
※ビニル共重合系溶剤形、アクリル樹脂系エマルジョン形または合成ゴム系溶剤形接着剤(JIS A 5536認定品)
 - ・ 接着剤に記載の使用方法、養生時間など注意事項をお守りください。
 - ・ 幅木は取付け面に浮きなく圧着させてください。
 - ・ ねじれて施工にくい場合は、熱風器で温めながら、へらなどで押さえてください。
- 幅木をきれいに切断するために以下をお守りください。
 - ・ 軟材カットはさみ・丸のこをお使いください。
 - ・ 丸のこを使う場合、当て木ではさみ切断してください。
 - ・ カッターは使わないでください。

- ① 幅木を取付ける壁面の長さ・納まりに合わせて切断してください。
 - ② 壁面に接着剤をまんべんなく塗布し、幅木を浮きなく圧着させてください。
- ※はみ出した接着剤はすぐに拭き取ってください。

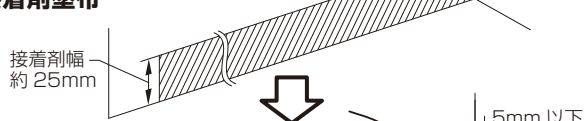
● 納まり



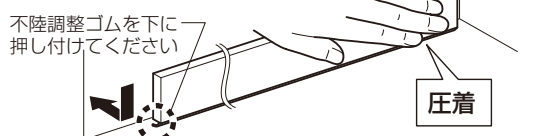
● 切断



● 接着剤塗布



● 圧着



2 キャップの取付け

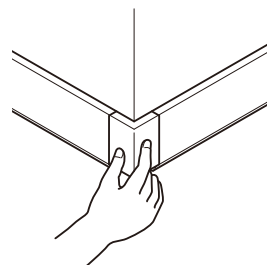
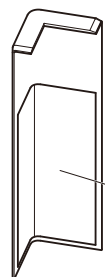
キャップ取付け上のお願い

- キャップのはがれる原因となるため、以下を守ってください。
 - ・ 5℃～40℃の範囲で取付けしてください。
低温で 取付ける場合は粘着力が低下しますので両面テープおよびキャップを温めてください。
 - ・ 取付け面の水分、木くず、ホコリなどは必ず拭き取ってください。
 - ・ 接着剤は塗布後すぐに貼ると浮きとなるため、数分放置してください。
 - ・ 接着力が落ちるため、一度取付けたものをはがして再度取付けしないでください。



● コーナーキャップの取付け

- ① 両面テープのはくり紙をはがし、幅木に接着面を圧着させてください。



● エンドキャップの取付け

- ① 両面テープのはくり紙を剥がし、図の位置に接着剤※を塗布して圧着してください。
※接着剤はポリネートチューブ(別売品)を使用してください。

